

2025年3月27日  
東海旅客鉄道労働組合政策部発行



# SUN

Seisaku Union News

## JAPAN-RAILWAY-TOKAI-WORKERS-UNION

### 私たちの思いを国政に反映させるために ～「21世紀の鉄道を考える議員フォーラム」議員が参院予算委にて奮闘～

### 浜野よしふみ参院議員 運賃への価格転嫁に向け 石破総理より答弁引き出す

JR連合「21世紀の鉄道を考える議員フォーラム」所属の森屋たかし参議院議員と浜野よしふみ参議院議員は3月10日、参議院予算委員会ですれぞれ質疑に立ち、石破茂内閣総理大臣や中野洋昌国土交通大臣、福岡資麿厚生労働大臣らとJR産業の主要課題の解決に向け、質疑を行った。



立憲民主・社民・無所属  
森屋 隆



国民民主党・新緑風会  
浜野 喜史

参院予算委員会にて質疑に立つ森屋たかし参議院議員と浜野よしふみ参議院議員



国土交通大臣  
水循環政策担当、国際園芸博覧会担当  
中野 洋昌



内閣総理大臣  
石破 茂

答弁に立つ石破内閣総理大臣と中野国土交通大臣

森屋たかし議員(立憲)は、「国鉄分割民営化から長い時間が経過する中、JRは地方ローカル線維持に向け厳しい現実に向き合っている。事業者任せにせず、国の公共交通予算拡充を含め、公的支援を行っていくことが必要。また、バスの運転士不足が深刻な一方、運賃が上げられず、ダイヤも減らせない現状があり大きな問題」と指摘した。

石破内閣総理大臣からは、「鉄道と自動車の組み合わせや融合をいかにして図るか、持てる長所を最大限に発揮できるようにするかといった考察は更に必要」という旨の答弁を引き出した。

中野国土交通大臣からは「バス運転者の処遇改善に資する運賃改定の迅速化等が必要」との認識が示された。さらに、浜野よしふみ議員(国民)からは、賃上げと消費拡大の好循環に関する質疑の中で「広く賃上げを呼びかける以上、認可料金である電気料金や鉄道料金、薬価等の認可・公定については賃上げを考慮すべき」と指摘。石破内閣総理大臣からは「電力・鉄道・薬価等の価格審査時、賃上げの考慮は当然重要。人件費等の増加が料金に反映され賃上げが進む環境整備に努める」旨の答弁を引き出した。

この間、労使の議論では前進の難しい政治政策課題について、JR連合・JR東海ユニオンは21世紀の鉄道を考える議員フォーラムに所属される国会議員との連携を強化し、私たちの思いを国政に反映するべく取り組んできた。私たちは、労働組合と政治の関わり的重要性について、これからは様々な機会を通じ、組合員・ご家族の理解を深め、政治への参画を要請して行き「組合員・家族の幸せ実現」に繋げていく。